

# 日本食肉加工情報

毎月1回発行

# 9

2020 SEPT.

No.843

## ◎特集 1

### 米国の豚肉及び豚肉加工品の生産・需給動向

—COVID-19で一時的に工場の稼働率低下も2020年の豚肉生産量は増加—

## ◎特集 2

### カナダポーク 次世代へのチャレンジ

## ◎窓

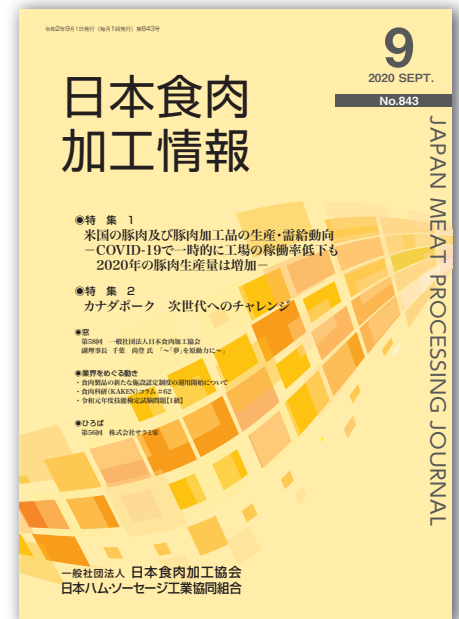
第58回 一般社団法人日本食肉加工協会  
副理事長 千葉 尚登氏 「～「夢」を原動力に～」

## ◎業界をめぐる動き

- ・食肉製品の新たな施設認定制度の運用開始について
- ・食肉科研 (KAKEN) コラム #62
- ・令和元年度技能検定試験問題【1級】

## ◎ひろば

第56回 株式会社サラミ家



SPECIAL  
EDITION

## 特集 1

特集をちよっと読み



### 米国の豚肉及び豚肉加工品の生産・需給動向

—COVID-19で一時的に工場の稼働率低下も2020年の豚肉生産量は増加—

山庄司 岳道 米国食肉輸出連合会 (USMEF) ジャパン・ディレクター

2020年の米国産食肉の輸入は1月1日に日米貿易協定が発効し、輸入関税がTPP11、EPA-EUと同等となったことから大幅な増加基調でスタートした。しかし、その後、誰もが想像していなかった新型コロナウイルス (COVID-19) のパンデミックが発生し、日米だけではなく世界の食肉需給バランスが激変した。

米国では、COVID-19の急拡大に伴う対策として、都市封鎖 (ロックダウン) が実施された結果、多くのレストランが閉鎖に追い込まれ、外食需要が大きなダメージを受け、豚

肉では特に外食仕向けの多いペリーの相場が急落した (グラフ1参照)。

一方で、家庭での需要の多いロイン系の相場は一時的なストック買いの影響もあって暴騰した。ただ、豚肉全体としては、外食の落ち込みを家庭内食ではカバーできず、輸出を含めた総需要は低下し、生体豚価格も急落した。

COVID-19の感染は、4月中旬より食肉工場の従業員にも広がり、多くの工場が消毒や予防対策のために…

続きは定期購読で!

## 定期購読のお問い合わせ

一般社団法人日本食肉加工協会 日本ハム・ソーセージ工業協同組合 総務部

TEL : 03-3444-1211 FAX : 03-3441-8287 E-mail : ask@hamukumi.or.jp